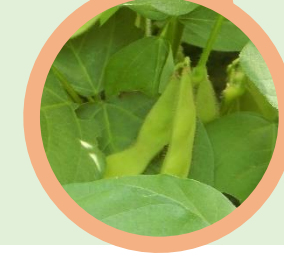


地域の発展に少しでも貢献したい（静岡市）

R6.7.30訪問



お名前	大村 武男さん（44歳）
就農した時期	2023年11月（就農1年目）
栽培品目	えだまめ
栽培面積	14a
販路	JAへ全量出荷
働き手	本人



■ 就農したきっかけ

幼少期より祖母の手伝いなどで農業に興味は持っていました。前職は東京や静岡の造園会社に勤務していましたが、自らの将来展望として、「独立して造園会社を設立する」か「興味のある農業を始める」か悩んだ結果、地域の発展に少しでも貢献したいという思いで農業を始めることを選択しました。当時のJAしみずではえだまめ産地の後継者確保に取り組んでおり、静岡県「がんばる新農業人支援事業」の一環として、新規就農者に手厚いサポートが用意されていたことも就農の決め手の一つでした。

■ 工夫したこと

資金面では、トラクターなどの高額な機材は離農した生産者から譲り受けたり、研修先の農家から借り受けたりするなどして経費を抑えるよう心掛けました。作業面では、一人での作業が基本となるため、休憩スペースを設けるなどして体調管理にも気を遣っています。

■ 就農して苦労したこと

ビニールハウスを建てる際の土留め（土の崩れを防ぐこと）作業などを自身で行いましたが、作業量が多く苦労しました。一方で、前職の造園業の経験を生かすことができたため、嬉しい側面もありました。

■ 今後取り組みたいこと

就農してまだ半年のため、まずは生産を安定させることを念頭に置いています。将来的には耕作面積を30a程度まで拡大したいと考えています。